

伊深 まちづくり協議会 だより

第 47 号

・協議会の動き	1
・地域のトピックス	2
・伊深ごはん研究会第1回へのお誘い	2
・オヤニラミの現状について	2

伊深まち協 HP アドレス <http://ibukamachi.com>

■ 協議会の動き 新たに女性を中心とした活動も広がり、29年度がスタート

4月の定例会ではH28年度の会計報告を承認したほか、H29年度の役員体制、基本理念などについて協議・決定しました。

役員体制では小林会長、福田（範）副会長、福田（美）副会長がそれぞれ再任されたほか、10名の委員が交代、新たに3つの団体・活動グループが加わりH29年度の活動をスタートしました。

今後一年間ご協力をよろしくお願ひします。

■ H28年度決算

- 収入： 前期繰越金 186、市助成金 220、市みんなのまる活動交付金 180、販売代金 8、参加費他 49 計 642 千円
- 支出： 会議費 16、広報関連 21、みんなのまる活動費 178、グループ活動費 327、追加活動費 52 計 593 千円、差引 49 千円を次年度へ繰り越しとしました。

■ 新たに協議会の活動グループとして発足する会について

「かかしアートの会」(代表＝川嶋房子)

(概要)かかしをアートとして田んぼに展示することにより、新たな伊深の風景を創り出し、にぎわいづくりの一環とする。



「伊深ごはん研究会」(代表＝渡辺えみ子)

(概要)伊深に伝わる伝承料理を発掘・伝承するとともに、伊深の食材を使った新たな食べ方を研究・普及させるための活動をおこなう。



※このための第1回研究会を5月10日(水)に実施(詳細次頁)。

■平成29年度委員名簿 (網掛けは新委員)

役職	氏名	所属 (G:活動グループ代表)
会長	小林 喜典	H23 自治会長会会長、コミュニティ建設 WG、市災害協力隊伊深支部長、生涯学習審議会委員、小学校稲作体験支援 G、下本郷おやじの会代表
副会長	福田 範和	H27 自治会長会会長、社協伊深支部長
同	福田 美津枝	親子文庫代表、標柱 G・絵葉書 G
書記・会計	渡辺 葉子	広報委員 (兼)
広報委員	大矢 伸司	農業委員、里山 G・保育園畑支援 G
監査委員	渡辺 和典	H29 自治会長会会長
同	森 勝司	H29 自治会長会副会長
委員	平田 芳昭	H26 自治会長会会長、伊深視聴覚代表、伊深青少年育成会代表
同	大矢 隆	H28 自治会長会会長
同	亀井 洋志	民生児童委員代表
同	堀田 基城	伊深体育振興会長
同	村井 昭雄	交通安全伊深分会長
同	大矢 雅英	消防第6分団副団長
同	篠田 雄治	伊深小 PTA 会長
同	堀田 佳裕	ほくぶ保護者会伊深代表
同	久保田 浩由	(新)子ども育成会
同	篠田 純子	伊深あじさい会代表
同	井上 美恵子	美化 G、れんげ会代表
同	遠山 くぎ	大洞花壇 G
同	川嶋 房子	(新)かかしアートの会
同	渡辺 えみ子	(新)伊深ごはん研究会

以上 21 名

事務局	藤村 篤志	伊深連絡所長
市担当	伊藤 浩申	まちづくり課

ほくぶ保育園で入園式、伊深小学校で入学式が行われました

ほくぶ保育園ではまだ桜が咲かず、例年ならとつくに花が咲き終わっているはずのハクモクレンが満開というなか、4月5日（水）に入園式が行われ、年少組11名、未満児6名が入園しました。なかにはおかあさんから離れられない子供もいましたが、さっそく先生たちの歌や朗読による歓迎があり、暖かい雰囲気の中で園生活が始まりました。



一方、伊深小学校では4月7日（金）に入学式が行われ、10名の新1年生が入学しました。深尾校長先生や篠田PTA会長の歓迎のことばのあと、2年生からは「伊深小学校はこんなに楽しいところ」と紹介があり、緊張のなかにも期待に胸ふくらませて小学校生活のスタートを切りました。このうち、1名は昨年制度化された「小規模特認校制度」による入学で、これまで以上に小規模校としての特色を生かした運営が期待される状況となっています。



新入園・新入学おめでとうございます。

「伊深ごはん」研究会がスタートします

これまで、お月見会の「だんご汁」を始め、ウォーキング・凧あげなどでも伊深の特色を生かした「ひと味」をふるまい、参加者に喜んでいただきましたが、更に一歩進めるため、まち協活動グループの一つとして「伊深ごはん」研究会を発足させます。その具体的な活動内容を決めるため、第1回研究会を下記のとおり開きますので、興味や関心をお持ちの方、ぜひご参加ください。

- ・とき 5月10日（水）10:00～12:00
- ・ところ 伊深交流センター（連絡所）
- ・内容

- 伊深ごはん研究会のこと
- 5月のおいしいごはんなどについて 他
- ※今回は話し合いのみで実際の調理は行いません。

「オヤニラミ」の現状について

（岐阜大学 向井准教授からの報告）4.25
○大洞川で2012年7月に生息が確認された国内外来種の「オヤニラミ」はその後の駆除・全個体捕獲調査などにより、生息数が着実に減少してきている。

○星宮神社横～中切橋（＝区間1）、中切橋～会元橋（＝区間2）では生息数が0となった。

○2017年度は会元橋～伊深小付近（＝区間3）で駆除・調査を行う予定。

○4～5月に数回予定。

○地元の小中高生向けに啓蒙する機会としたい。

